

事業所名

スマイルシード青島

支援プログラム

作成日

令和8年

3月

13日

法人（事業所）理念		保護者と共に考え悩みながら子どもの成長を願い「家庭でも学校でも施設でも笑顔の絶えない子どもに成長して欲しい」そんな思いを抱きながら事業所名をスマイルシード（笑顔の種）と名付けました。利用者が可能な限り、その地域における生活が継続できることを念頭に置いて、農業体験や創作活動等の活動支援を通して、日常生活における基本的動作の習得、集団生活における適応能力向上を目指します。職員一同、心を込めて、放課後や学校休業日当での、利用者の豊かな成長をサポートさせていただきます。					
支援方針		3つのテーマを掲げ、様々な面から子供たちの発達アプローチしております。 1：感覚統合様々な感覚刺激を提供しながら心身の発達へ働きかけます。外部からの感覚情報（固有受容覚・前庭覚・触覚・視覚・聴覚等）を整理・統合しながら日常生活を送っています。これらの感覚情報をうまく処理できないと、書いたり・読んだり・まとめたり・計算したり・記憶したりという働きにつまづきが生じ、言葉の発達にも影響を及ぼします。さまざまな活動（小麦粉粘土・砂遊び・新聞遊び・サーキット運動等）を通し、感覚神経の発達に繋がります。 2：畑及びプランターを活用し、種まきから自分たちの口へ入るまでの一連の作業を体験することで、食べ物のあるがたみや大切さを伝えていきます。おやつや調理活動を通して季節感や旬を感じるとともに、調理器具の使い方等も獲得できるように支援し、生きる力が育めるようにしていきます。 3：さくらさくらんぼリズムを行いながら運動神経、感覚神経、両神経の発達を促します。 音楽の3要素（リズム）（メロディー）（ハーモニー）を体で感じ、体で表現することで、集中力、記憶力、判断力、理解力、表現力、協調性、感受性、創造性、自立心、好奇心等、多岐にわたります。素足で行う事で、足裏は第二の心臓と言われ、脳への刺激を入力し発達を促します！！					
営業時間		10時	0分	19時	0分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	*心身の健康状態の把握、維持、改善 *規則正しい生活習慣、生活リズムの確立 *基本的な生活スキルの獲得 *構造化等による生活環境 *自立支援・日常生活の充実のための活動 :当事業所でのプログラム～食農育（畑で育てた野菜の成長確認、管理、収穫、調理）、時間や場面に応じた行動の切り替え、構造化を意識した視覚的提示、声かけ、挨拶・基本的な日常動作の訓練等					
	運動・感覚	*姿勢の保持と基本的な運動機能、動作の向上*バランス感覚、力の強弱、力加減、瞬発力、距離感等の発達*身体の移動機能の向上*保有する感覚の活用*感覚の特性（感覚過敏・鈍麻）への対応 :当事業所でのプログラム～専門職（作業療法士）による協調運動やバランス練習、運動療育（さくらさくらんぼリズム、運動遊び、ボール遊び、リトミック、水遊びなど）、感覚療育（新聞遊び、スライム、箱の中身あてゲームなど）、感覚過敏な生徒へ配慮した環境設定					
	認知・行動	*認知の特性についての理解と対応*空間、時間、数、物の形や大きさ、色、重さなどの概念形成の習得*行動障害への予防、対応 :当事業所でのプログラム～ブロックや粘土など立体の造形物を使った制作、マッチング、大小仲間分け、色形を答える、ルール遊び、SST（ソーシャルスキルトレーニング） 専門職（心理担当職員）遊びや集団活動の中で児童の行動を観察分析し、どのような時に困り感が生じるのか、どのような関わり方があっているのか分析し、心理検査（MMSE検査、バウムテストなどを用いて、得意な事、認知特性、感情の傾向などを把握。					
	言語コミュニケーション	*適切なコミュニケーションスキルの向上*言語の理解、受容と表出*コミュニケーション手段の選択と活用*状況に応じたコミュニケーションの活用*読み書きの能力向上 :当事業所でのプログラム～カード遊びを用いたコミュニケーション、絵本の読み聞かせ、気持ちの代弁、指差し、身振り、サイン等の活用、読み書き等					
	人間関係社会性	*アタッチメントの形成と安定*情緒の安定*適切な人との関わり方（人間関係）の構築*活動、遊びを通して社会性の発達*自己の行動理解と調整*マナー、ルールの理解と習得 :当事業所でのプログラム～見立て遊び・ごっこ遊び、レクリエーション、役割のある遊び、ルールのある遊び、集団活動、自己理解とコントロールのための支援、社会資源の活用（公園、社会見学等）					
家族支援		*家族からの相談、支援に対する適切な助言など*アタッチメントの安定 *障がい特性への配慮を行った家庭環境の相談、助言、整備 *お便りやSNS（ブログ・instagram）で発信			移行支援		*放課後児童クラブ等を併用している場合に併用利用先との連携、情報共有 *進級、進学を見据えた将来的な移行への準備*地域との繋がりの取り組み（地域住民との交流等） *ライフステージを見据えて、ステップアップのための他事業所への移行
地域支援・地域連携		*学校、医療機関などとの情報共有や連携や調整、支援方法や環境整備における相談援助			職員の質の向上		*事業所内研修、外部研修の受講 *5領域における療育プログラムの確認
主な行事等		*お花見、母の日、父の日、七夕、終戦記念（平和学習）水遊び（プール、川遊び、海水浴）、ハロウィン、クリスマス、節分、ひな祭り、グループ事業所との合同活動（ソーメン流し・BBQ・ミニ運動会・夏祭り・餅つき）、防災・避難訓練（起震車体験）、卒所式など					